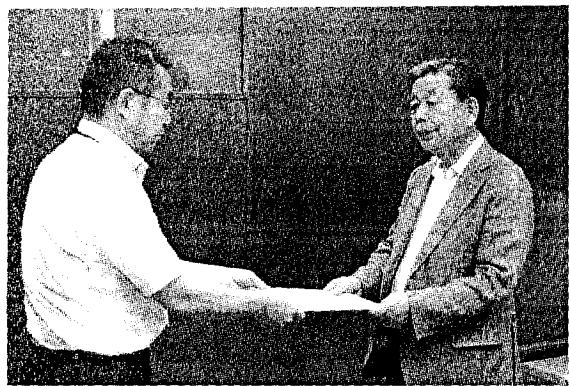


2016.7.7 島根日日



原子力災害 広域避難計画

県が公開質問状に回答

保母事務局長（右）に回答書を手渡す島田次長＝6日、島根県庁

県は6日、島根原発・エネルギー問題県民連絡会（北川泉代表世話人）が5月2日付けで県に提出していた、原子力災害に関する県広域避難計画への公開質問状に回答した。会員のメンバーは回答に対し、「知事の思いが一切ない」などとして、納得できない考え方を示している。

範明防災部次長が保母
武彦事務局長に回答書
を手渡した。

事がどのよつたな教訓を得ているかなど項目。県はこれに対し、避難先をあらかじめ定めず、最寄りの施設に避難者が集中したり、事故の状況や避難指示などの情報が関係機関に的確に伝わらなかつたことなど、事故発生後に認められた問題点を挙げ、国が策定した原

子力災害対策指針に基づいて対応していくなどと回答した。

ひと批判した。
保母事務局長は、「避
難問題に関しては、今
回の回答では全く解決
しなかった。今後、回
答を精査した上で、課
題となっている使用済

み燃料や安全性などについて質問したい」と話している。